



横浜市立川和中学校 学校だより

川 和

1980 年(昭和 55 年創立)



創立 30 周年記念キャラクター
kawawan

「川和の菊」として有名であった若菊の二枚重ね
学習等に励み、立派な人になる願いを込めて

12月号 令和 6 年12月24日発行

幸多かれと願い

校長 高部 振司

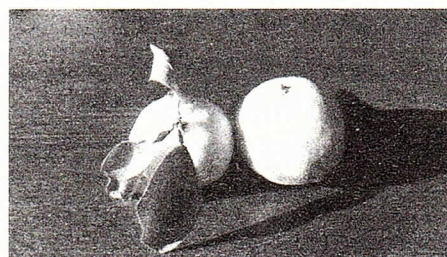
乃東生 (なつかれくさ しょうず)

12月21日は冬至。一陽来復、これから春が来て、新年になるという節目の日となります。

寒さで縮こまった身体も柚湯で温めましょう。

25日の終業式が終わると6日で年が改まります。

新しい年を迎える準備を内外合わせて。



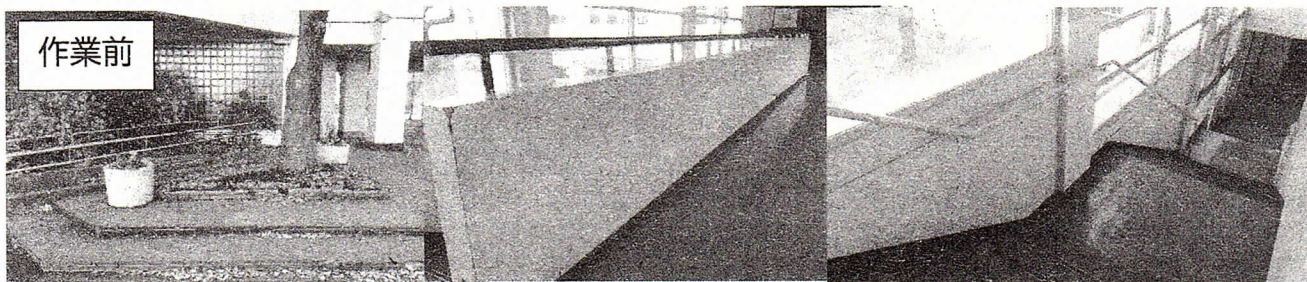
暖かな冬の日差しをあびて光り
輝く柚ふたつ。写真からも香りが
立ち上ってきそうです。

12月7日(土)にはPTAと本校親児の会、そして
在校生も協力して校内美化活動が行われました。通用門から昇降口に向かう通路にあるケ
ヤキの木の根元の花壇の柵の新調、校舎内では体育館前から職員室に上がる階段付近のペ
ンキの塗りなおしを協力して手際よく行ってもらいました。

写真でもわかるように、いずれの場所も明るく整然とした雰囲気となりました。

土曜日にもかかわらず、川和中学校のため、生徒のために尽力してくれたみなさんのお
かげです。ここでも新しい年を迎える準備ができました。感謝申し上げます。

作業前



作業後



左の写真は、みな
さん見慣れている通
用門の間にある階
段状のスペース。こ
こも作業をしまし
た。最も人数を要し、
知恵と工夫で作業完
了。はたして、どこが
変わったのか。わか
りますか？

末筆になりましたが、本年も生徒、教職員
共々、保護者の皆様、地域の皆様に様々な
場面で大変お世話になりました。心より感
謝申し上げます。

皆様どうぞよいお年をお迎えください。

★人権講演会

12月6日(金)に人権講演会が行われました。12月4日からの人権週間に合わせて、日本赤十字社青少年ボランティア課の田中さんと遠山さんから「人道と人権」というテーマで講演をしていただきました。赤

十字の活動のこと、世界の現状、国際人道法とは何か、人道と人権について、お話しいただき、私たちができることは何かを考えることが大切だという内容でした。当日は、感染症拡大防止のため放送での講演会となりましたが、教室でテレビ画面を通して集中して視聴できました。感想文の中にも、自分事としてしっかりと考えられた様子がうかがえました。



放送室からの中継

教室の風景

世界中には、今現在、紛争をしている人がいる。安全な水が利用できず、ご飯も食べることが困難で、9人に1人が飢餓状態である現実を目の前にしたとき、自分が今置かれている状況がどれほど安全で、かつ幸せなものであることを実感させられた。例えば、学校へ行くこと、安全な場所で勉強すること、兵器を気にもせずに自分の家まで行き帰りができること。これらが当たり前では無いこと。その事実が深く心に響いた講演会だった。また、私が特に印象に残ったフレーズが「It was not an accident. It was a decision.」という英語だったが、ここでは誰が判断をして、このような単なる命を奪ってしまうかは明記されていない。しかし、それでも私は、このフレーズは戦争を今、している兵士に向けての言葉であることは理解できた。兵士もそれらを分かった上で攻撃しているのだと思うと、やはり戦争・紛争は互いの気持ち・人情が深く入り混じった命同士の有ってはいけない争いだと改めて思えた。最初、「今をどう生きているか」と聞かれた時に私は、「友達と楽しく過ごしている」と答えた。だが、この「友達」も全員が持っているものではなくて、今でも偏見、差別、いじめ、誹謗中傷により、人権を奪われている人が多くいる。そう考えた時に、「これからをどう生きたいか」という質問を前者のように軽く答えることは出来なかった。講演でもおっしゃっていたように、「一歩踏み出す勇気を持つこと」「自分からアクションを起こしてみること」「人道に少しでも近づいていくこと」こそが、私がこれから担っていかなければならない「生きる」という事ではないかと結論が自分の中で付いた。

1年7組 佐藤 瑛真

★1年 職業講話

11月28日(木)に1年生のキャリア学習として、職業講話が行われました。講師としてお呼びしたのは横浜ビー・コルセアーズでU17のアカデミーでコーチをされている京希健様と特定非営利活動法人フィールホームの理事をされているポリスじろう様です。午前中は京様より、好きな事を仕事にすることについての講話とバスケ体験を行っていただきました。生徒たちは楽しそうにバスケ体験をしていました。午後からはポリスじろう様より、いろいろな経験をし、芸人を目指した中で一つも無駄なことはなかったとお話しいただきました。生徒たちのお笑い体験もあり、ステージに上がった7コンビの子たちはやりがいに満ちた明るい笑顔が印象的でした。



バスケットボール体験

お笑い体験

★学地連事業 グラウンドゴルフ大会&あいさつ運動

12月1日(日)に都田公園で本校 学校・家庭・地域連携事業 体育活動部主催の「第22回ふれあいスポーツ・デイ グラウンドゴルフ大会」が開催されました。本校の野球部とサッカー部も参加して、晴天の中、気持ちよくスポーツを楽しみました。

12月6日(金)には、環境健全化活動部が主催して、あいさつ運動が行われました。登校する生徒と笑顔であいさつを交わしていました。



グラウンドゴルフ

あいさつ運動

★三世代交流会

12月15日(日)に佐江戸会館で佐江戸加賀原地区社会福祉協議会主催の三世代交流会が開催され、本校の美化委員会と剣道部の有志がボランティアで参加しました。当日は天候にも恵まれ、餅つきや綿菓子の販売、昔遊びの実演などのお手伝いをし、様々な年齢層の地域の方々やスタッフとの交流を深めることができました。生徒からは「楽しかった」「来年も参加したい」などの声も多く上がり、有意義な時間を過ごすことができました。

★海外研修派遣

夏休みに横浜市の海外研修派遣者として約2週間ニュージーランドの3校の学校へ視察をしました。

日本の学校では小、中、高校にあたる3つの学校で体験を通し様々な発見がありました。ニュージーランドの公用語は英語、マオリ語、ニュージーランド手話の3つありますが、学校ではマオリ語だけに限らず、様々な国や島の言葉を知るイベントがあり、言葉、ダンス、歌などを通して多様な文化について学ぶことができる環境がありました。一例として小学校ではオリジナルのカパ・ハカ(マオリの伝統芸能のダンス)を披露してくれました。

ニュージーランドの学校の大きな特徴として、「ハウス制度」というものがあります。新入生は入学時に学校のいずれかの「ハウス」に割り振られます。学年を超えて、生徒だけでなく教員も1つの「ハウス」に所属し、卒業するまで学年を超えて行事や日々の集会で関係性を深めていきます。日本の学校で言うと縦割りグループを軸に学校生活を送っているようなものです。ハウスには名前と色が決まっており、3つの学校ともハウスの名前にはマオリ語が使われていました。例えば、ある高校ではニュージーランドの木々の名前、中学校では Kapua (雲) Aumoana (海) という名前がついていたりしました。

先月、英語の授業で短い時間ではありましたが、Zoomをつないでお互い英語を使ってやり取りをすることができました。授業の中では、「ニュージーランドの生徒たちは、日本で有名な漫画(ワンピース)をほとんどの人が知っていた。ニュージーランドの生徒たちと、趣味が同じだった。」など、ニュージーランドの同世代の生徒との共通点を見つけることができました。現地でも、ショッピングモールには日本のアニメグッズが売っていたり、お寿司を販売するお店も多くあり、日本の文化が身近であることを実感しました。

後藤 夕有香先生

ニュージーランドびっくり豆知識!

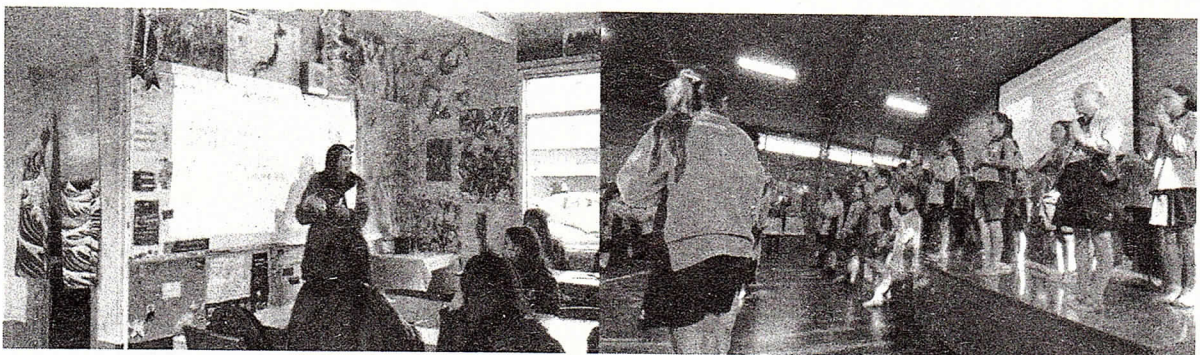
その1 人口より多い羊の数!

ニュージーランドには多くの羊が生息しており、一般の広い公園にも羊が生活していました。ニュージーランドの人口の約5倍の羊(2,530万頭)がいると言われています。

その2 アイスクリーム年間消費量 世界NO.1

ニュージーランドのアイスクリームの1人当り消費量は世界一(20.1リットル)と言われていて、本は6.7リットル)スーパーでは大きなサイズのアイスクリームがたくさん売られていました。味はホーキーポーキーというキャラメル風味の甘いフレーバーです。

参考:日本アイスクリーム協会



(交流した Papatoetoe 高校の日本語の授業の様子) (Hillpark (小学校) での歓迎の歌・ダンス披露)

1月の行事予定

12月		
1	水	元旦
2	木	
3	金	
4	土	
5	日	
6	月	冬休み 12/26(木)～1/6(月)
7	火	①始業式 ②学活 ③学活 ※標準服登校 一斉下校 11:15 昼食なし 部活動なし
8	水	赤十字募金(～1/10)
9	木	
10	金	防災訓練 専門委員会
11	土	
12	日	
13	月	成人の日
14	火	代表委員会
15	水	体操着販売 15:15～15:45
16	木	
17	金	
18	土	
19	日	
20	月	
21	火	
22	水	
23	木	部活動なし
24	金	個別合同学芸会
25	土	
26	日	
27	月	部活動なし
28	火	
29	水	
30	木	百人一首大会(1年)
31	金	百人一首大会(2年)

◇学校閉庁日 12/27(金)～1/3(金)

【緊急時連絡先】

横浜市教育委員会 北部学校教育事務所
045-944-5978(平日の 8:30～17:15)

【祝 剣道部 県個人戦 優勝・ 全国大会出場】

・第 50 回神奈川県スポーツ少年団剣道交流大会中学生男子個人戦 優勝 筑波 勇太
・上記の結果、令和 7 年 3 月 28 日～30 日にレゾナック武道スポーツセンター(大分県立スポーツセンター)で行われる第 47 回全国スポーツ少年団剣道交流大会中学生男子個人戦に出場が決定しました。

【卒業式は 3 月 12 日】

今年度の卒業証書授与式は令和 7 年 3 月 12 日(水)に決定しましたのでお知らせします。

【校内相談窓口】

《学校カウンセラー相談》

お子様の学校生活やご家庭での悩みや不安などについて 2 人のカウンセラーが相談を受けます。

◇担当カウンセラー 高木 智恵
相談日 毎週火曜日 9:00～17:00
(1 月は 14・21・28 日)

◇担当カウンセラー 石川 まゆみ
相談日 毎週月曜日 9:00～17:00
(1 月は 20・27 日+10(金))

お申し込みは、カウンセラー直通ダイヤル
Tel 941-7075 まで
※日程が合わない場合には、都筑区福祉保健センターでも相談を受けることができます。
区子ども・家庭支援相談
Tel 948-2349
平日 8 時 45 分～12 時 13 時～17 時

《スクールソーシャルワーカー相談》

学校生活での困りごとを抱えているお子様、保護者の方を福祉の面から支える専門員への相談を受けています。

◇担 当 内海 圭樹
相談を希望される方は、担任又は担当(生徒指導専任教諭 星野 篤史)まで

【学校でお子さんが加入の保険のお知らせ】

学校やPTAでは、お子さんが安心して中学校生活を送ることができるように、保険に加入しております。補償される要件になるけが等がございましたらご相談ください。【担当 副校長まで】

*スポーツ振興センター(学校でのけが等)
*安全教育振興会 ※PTA が加入
(校外での活動や部活動時のけが等)
*スクールキーパー ※PTA が加入
(学校での物損事故による備品等の破損)